



令和6年5月10日

山口県  
下関市  
福岡県  
北九州市  
中国地方整備局  
九州地方整備局

## 下関北九州道路の都市計画の参考となる図面を送付しました

下関北九州道路について、これまで国、県、市が連携して調査してきたルート(素案)がまとまり、本日、都市計画決定権者(山口県、北九州市)に都市計画の参考となる図面を送付しましたのでお知らせします。

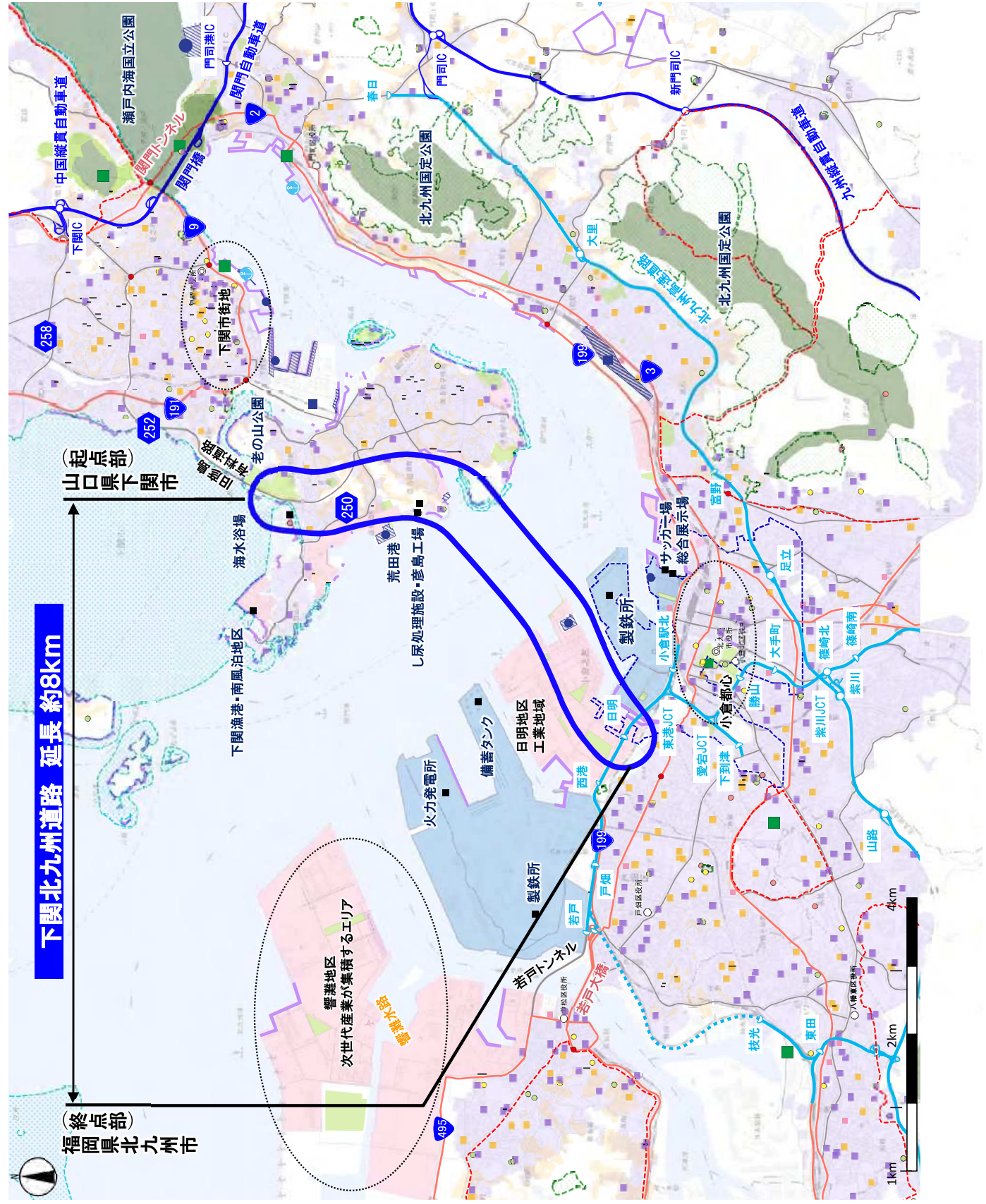
### 〈 概要 〉

「下関北九州道路」は、下関市、北九州市の都心部を結び、循環型ネットワークの形成により、暮らし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展に寄与するとともに、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能・役割を担う道路です。

#### 【問合せ先】

山口県	土木建築部	道路建設課	課長	まさき まさとし 正木 征利	電話：083-933-3700(直通)
下関市	都市整備部	都市計画課	課長	おの やすのり 小野 泰敬	電話：083-231-1932(直通)
福岡県	県土整備部	道路建設課	課長	やまだ みつはる 山田 光春	電話：092-643-3659(直通)
北九州市	都市戦略局	都市交通政策課	担当課長	いけだ ひであき 池田 秀昭	電話：093-582-2518(直通)
国土交通省					
中国地方整備局	道路部	道路計画課	課長	かめおか のりかず 亀岡 敬和	電話：082-511-6301(直通)
九州地方整備局	道路部	道路計画第一課	課長	うえだ はるき 上田 晴気	電話：092-476-3529(直通)

# 下関北九州道路の対応方針



下関北九州道路 延長 約8km

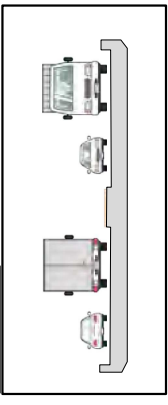
(起点部)  
山口県下関市

(終点部)  
福岡県北九州市

設計速度: 80km/h  
車線数: 4車線

○: 計画段階評価で公表したルート帯

## 断面図



※海峡部の構造形式は 橋梁

凡例

◎	市役所
○	区役所
□	学校
■	病院(第2次)
■	病院(第3次)
■	神社・仏閣・墓地
■	工場・商業施設等
■	集落・市街地等
■	公園
■	自然公園(国立・国定)
■	重要な動物種の生息地
■	重要な植物種・群落の生育地
■	生態系の保全上重要であって まとも存在する自然環境
■	主要河川
■	指定文化財(史跡・建造物)
■	津波浸水想定区域
■	河川洪水浸水想定区域
■	土砂災害警戒区域
■	観光地
■	物流拠点(鉄道)
■	物流拠点(港湾)
■	クルーズ船着岸地区
■	ターミナル
■	その他公共施設等

## 福岡県知事コメント

(下関北九州道路の都市計画手続き着手について)

- 本日、下関北九州道路の調査主体である、国（九州地方整備局、中国地方整備局）、県（福岡県、山口県）、市（北九州市、下関市）から、具体的なルート案（都市計画素案）を都市計画決定権者である北九州市と山口県に提出しました。
- これにより、いよいよ都市計画決定の手続きに入ることになり、決定に至れば、下関北九州道路の実現に向けて大きく前進することになります。
- 県では、関係する自治体、各県議会、市議会や地元経済界と一体となり、下関北九州道路の早期実現に向けた機運の醸成や国への働きかけを毎年度実施しています。
- 下関北九州道路が整備されれば、「関門トンネル」や「関門橋」といった老朽化が進む既存道路の代替機能が強化されるだけでなく、循環型ネットワークが形成されることで、九州全域と山口県全域の経済活性化につながると期待しています。
- 都市計画決定権者である北九州市と山口県には、速やかな手続きの実施を期待します。
- 県としても、下関北九州道路の早期事業化に向け、国への要望活動に精力的に取り組んでいきます。